

様式フ第2号 答弁書

事件番号 石労委 年(不)第 号

年 月 日

石川県労働委員会会長 様

被申立人 氏名(名称及び代表者職氏名)

答 弁 書

申立人 住所(主たる事務所の所在地)
氏名(名称及び代表者職氏名)

被申立人 住所(主たる事務所の所在地)
氏名(名称及び代表者職氏名)

本件不当労働行為救済申立てについて、下記のとおり答弁します。

記

請求する救済内容に対する答弁

不当労働行為を構成する具体的事実に対する答弁

1 当事者について

2 本件不当労働行為及びその背景について

(記載上の注意)

1 請求する救済内容に対する答弁

申立人の請求する救済に理由がないと主張するときには「棄却」を、申立てが労働委員会規則第33条第1項各号の一に該当すると主張するときには「却下」を求めてください。

2 不当労働行為を構成する具体的事実に対する答弁

(1) 申立書に記載されている具体的事実について、その存否を認める、認めない（否認）、知らない（不知）という表現で、簡潔に箇条書にして記載してください。

(2) 上記(1)の認否に加えて、積極的に主張、反論すべき事実や法律論がある場合には、そ

の点についても簡潔、明確に記載してください。